

4.2 Windows機のコマンドプロンプトによる操作方法(例)

※：例として、Windows機のコマンドプロンプトから[NetCat]コマンドを使用した操作方法の例を示します。

但し、本スクリプトは、お客様において開発される際の、参考用のスクリプトで、動作を保証するものではありません。 また、本スクリプト使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

- (1) P-LAN08の該当ポートが受け入れ可能か確認用のバッチファイル例。
P-LAN08がコマンド送受信を、受入可能で0を返信。1を返信時は受入不可状態。

バッチファイル例：[NCATP.BAT] IP=192.168.0.90の時

```
@echo off
setlocal EnableDelayedExpansion
rem Check if the specified port is available.
ncat -w 1 -z 192.168.0.90 56346 & echo !ERRORLEVEL!
endlocal
exit /b
```

- (2) Windows コマンドプロンプトから手動で[NetCat]コマンドを使用した実行例
※：リレー 2 を切断(open)、接続(close)、切断(open) を順次実行する。
※：ping -n 送信回数、-i TimeToLive、-w タイムアウト(ミリ秒)

コマンドプロンプトから手動で実行の例： IP=192.168.0.90の時

```
:: Example of execution from the Windows command prompt
set ip=192.168.0.90
set port=56346
echo ip= %ip%
echo port= %port%
rem Ping option: -n 送信回数 -i TTLルーターホップ数 -w 待ち時間(ms)
ping -n 1 -i 3 -w 1000 %ip% > nul && echo ping=OK || echo ping=NG

ncat %ip% %port%
set relay2 open
set relay2 close
set relay2 open

rem Ctrl + C (SIGINT)          ..ncat 強制終了

exit          & rem ..コマンドプロンプト終了
```